



出光興産<5019>、子会社の東亜石油<5008>をTOBで完全子会社化



出光興産は9月30日、東証スタンダード市場に上場する連結子会社の東亜石油に対して完全子会社化を目的にTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。出光興産は東亜石油株の50.12%を所有している。買付代金は195億4526万4900円。

東亜石油を非公開化することで、出光興産グループの石油製品生産体制の最適化を目指すと同時に、短期的な収益変動のリスクにとらわれない、長期的な視野に立った経営判断の迅速化が狙い。東亜石油はTOBに賛同している。

買付価格は1株につき3150円。TOB公表前営業日の終値2273円に対して38.58%のプレミアムを加えた。買付予定数は620万4846株。買付予定数の下限は所有割合の16.55%にあたる205万8375株。買付期間は10月3日から11月15日までの30営業日。決済開始日は11月22日。公開買付代理人は大和証券。

出光興産は2020年12月、TOB公表前営業日の終値に23.05%のプレミアムを加えた1株当たり2450円で東亜石油に対するTOBを実施したが、下限の205万8875株に達せず不成立となっていた。